

県医労新聞

2013年10月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1879号(月刊94号)



第17回日本医労連全国青年交流集会（2013年8月23日～25日）

目次

- 1 P 県議会請願署名の取り組み
- 2 P 岩手医労連定期大会
消費税増税反対・自動車パレード
一戸支部青年部
全国保育合同研究集会
- 3 P 看護部ニュース
- 4 P 女性部ニュース
- 5 P 青年部ニュース
- 6 P つぶやき、とんがらし
8月号クイズ当選者
- 7 P 川柳 懸賞パズル
10・11月の予定
青年部中央交流会のお知らせ



第59回日本母親大会（2013年8月24日～25日）

増員実現へ「県議会請願」 ゆとりある人員確保し 安全・安心の医療実現を!

各支部では、病院玄関前署名・地元県議会議員への要請行動に取り組みました。請願は10月上旬に提出予定です。季節は実りの秋。努力が実り、請願が県議会で採択されるのを願うばかりです。

県立病院の職員定数拡大・大幅増員」を求める請願署名では、多くの支部で病院玄関前での署名活動が行われました。二戸、中央、中部、胆沢支部では、集約目標の達成に向け、三日間

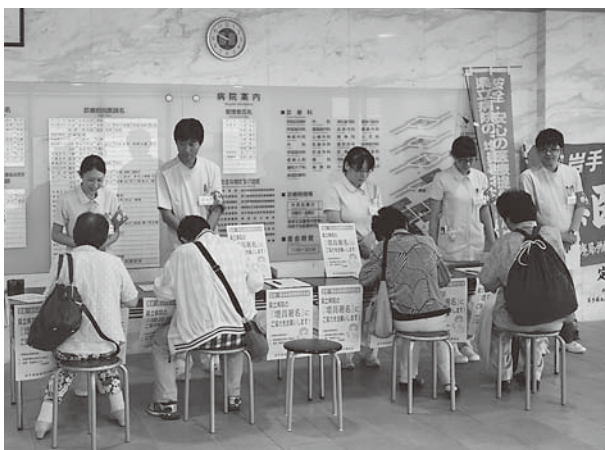
連続での署名行動など集中的な取り組みもありました。また一戸、磐井・南光支部では、病院前だけではなく町内・市内へ出での署名宣伝も実施しました。7月から9月という夏の暑い

中での取り組みでしたが、忙しい中参加された組合員の皆さん、大変お疲れさまでした。

署名行動を通じて、広く県民・患者さんに県立病院の忙しい職場実態を伝える中で、増員請願に対する理解を得る事ができました。逆に、数多くの励ましの言葉も掛けていただきました。また、取り組みを通じて普段はあまり組合活動に参加できない組合員とも、連帯を深めることができました。9月からは、各地元県議に対して、請願への賛同を取り付ける要請行動にも各支部が中心となり取り組みま

した。病院所在地毎に区分けたため、中央や中部支部などは、議員数も多くアポイントを取るだけでも一苦労でした。

肝心の県議会への請願は、10月上旬の本会議（一般質問）に併せての提出を予定しています。署名に寄せていただいた大勢の皆さんの想いを力に、ぜひ満場一致で採択してほしいものです。引き続き大幅増員を要求し、安全・安心の医療を実現しよう。



9・4 中部病院前



8・26 千厩病院前



8.25 市内「生協コルザ」前(磐井・南光)

“怒り”消費税増税反対 の自動車パレード



9月8日、岩商連や盛岡民商などが中心となり、消費税増税中止、増税法の廃止を求める自動車パレードが行われました。盛岡市の運動公園を11時に出発し、開運橋、盛岡城跡公園、盛岡南イオンなどを經由し、終点・ベルフ仙北（いわて生協）まで約1時間かけて軽トラックや自家用車など27台でアピール走行しました。安倍首相は2014年4月から消費税を8%に引き上げる意向を固めました。景気の悪化を見込み、5兆円の予算を経済対策として充てるとみられます。一体誰のための増税なのでしょう。引き続き、増税反対の運動が必要です。

岩手医労連第66回定期大会

8月31日から9月1日、つなぎ温泉「愛真館」において岩手医労連第66回定期大会が開催され、この一年間の総括と今後1年間の運動方針や予算計画、役員体制が確立しました。日本医労連が提起した「夜勤改善・大幅増員」署名は、3年間で約180万筆を集約。岩手では3万筆が集約され、国会議員要請行動や、全国各地で展開された自治体請願の運動が、厚労省5局長通知や6局長通知の発出につな



がっていること、今後3年間、「夜勤改善・大幅増員」の新たな署名に取り組むことなどが確認されました。

一戸支部青年部

定期大会&歓迎キャンプ



9月6日(金)、一戸支部青年部は昼休み時間に院内会議室で定期大会を開催し、無事に大会は成立。今年度も二戸支部青年部との合同交流会を開催することや、本部青年部の企画に積極的に参加していくことなどを確認しました。夜には毎年恒例となっている新入組合員歓迎キャンプを軽米町ミレットパークで開催し、しっかりと青年部の団結を深めました。

第45回 in 神奈川 全国保育合同研究集会

8/10～8/12、岩手から参加した72名の中の1人として保育合研に参加しました。たくさんの受講したい講座の中から三上満氏の「いま子育てを巡って大切にしたいこと」、志茂田景樹氏の「絵本の読み聞かせで育む豊かな心」を受講しました。どちらの講座も子育て中のお母さん方が聴いたら、大変な思いをしている子育てが、心持ち楽になり、我が子の成長を楽しんでいけるのでは、と強く感じました。心に残る、そして元気もいただいた保育合研でした。

【中部支部 ○○○○○】

志茂田先生と。
絵本にサインもいただきました



要求実現に向け 2013年 看護要求実現全国交流集会

行動しよう!



熱心に講演を聞く参加者

2013年看護要求実現交流集会は9月4日～5日静岡県伊東市で行われ、全国から241名、県医労からは3支部・本部6名が参加しました。

1日目の講演は「憲法・医療社会保障をめぐる情勢と医療労働者・労働組合に期待すること」と題し、神戸女学院大学教授・石川康宏氏が参議院選挙の結果をどう見るかの話から自民党の性格や憲法改正法案、現



記念講演の石川康宏氏

在の経済社会の仕組みなど熱弁をふるいました。

基調報告では、今後3年間あらたに「夜勤改善・大幅増員を求める国会請願署名」を1年間で100万筆目標とし取り組みを行う

こと、それに合わせ「看護職員の労働実態」を調査し議員要請行動や記者会見で調査結果も伝えることなどが報告されました。

特別報告の中では、京都民医労が「日勤深夜から正循環へ」と題し、数年かけて正循環の夜勤に変更し、4週6休の休みは変えず取り組み「様々な問題はあるものの、諦

補助者夜勤アンケート

2013看護職員の労働実態調査

～アンケートにご協力お願いします～

補助者のみなさんへ

夜勤についてのアンケート9月末日必着ですが、まだ、提出していない分会は、大至急支部組合事務室まで提出をお願いします。

2013年看護職員の労働実態調査

10月25日(金) 本部必着
支部の締切を確認し、提出をお願いします。

めず要求し続けること、学習し科学的に追求していくことが改善につながった。今後はルール作りや夜勤休暇の新設を求め活動していく」と報告がありました。

2日目は、①病棟②外来・手術室・透析③訪問看護・在宅の3つのグループに分かれ、現在の職場状況や悩み・これからの運動にどう取り組んでいくのかを話し合いました。参加した

病棟グループでは、補助者加算がとれることから補助者が増えたが、辞める人も多い問題が挙げられ、補助者の研修をすることや看護師との業務区分を明確にすること、補助者の給与・賞与面のことなど各病院で取り組みが話されました。

初めての参加でしたが、全国の病院の状況が分かり、今後の運動の意欲をもった交流会でした。(鈴木)



壇上で訴える〇〇女性部長(右)と横断幕を手に応援する組合員(左7名)＝全体会

第59回
日本母親大会
in東京

女性戦争への道を許さない

日本母親大会が8月24、25日、東京で開催されました。

1日目は幕張メッセ(千葉)で全体会が行われ、2日目は子ども、くらし、権利、平和、男女平等など35の分科会に分かれて学習、交流を深めました。

1日目の全体会は都内の高校生によるヒップホップダンスで開幕。記念講演は弁護士で伊藤塾塾長の伊藤真さんが「憲法のいきづく国に」と題して講演し、文化行事では東京大空襲で焼け死んだ電話

交換手の少女たちの悲劇を描いた前進座の朗読劇「死んでもブレストを」が上演されました。

また、「今日の運動」では、被災地からの訴えとして、岩手から県医労女性部長の〇〇〇〇さんと、大会

に参加した組合員が、被災した県立病院の早期再建を訴え、会場から激励の拍手を受けました。

大会には延べ1万2700人(岩手県からは87名、うち県医労からは8支部・本部14名)が参加し、子どもたちの明るい未来のために、改憲や原発再稼働、

TPP交渉参加など、自民党・安倍政権の暴走を許さない運動を広げていく力となった大会でした。

憲法を知った者の責任を果たす



伊藤 真
(弁護士・伊藤塾塾長)

伊藤さんは「憲法のいきづく国に一人たちに求められるものは」と題して次のように話されました。

憲法は人権を守るためのもの。しかし憲法を変えることによって、かけがえのない個人を代替可能なヒトへと変えようとしている。それは命を道具として扱うことであり、戦争へとつながる考え方だ。憲法9条、男女平等など、日本国憲法に書かれていることは理想だ。理想を掲げて一歩でも近づく。それが今を生きる者、憲法を知った者の責任だ。一緒にがんばりましょう。



7,500人の参加者で埋め尽くされた幕張メッセ＝全体会

第17回全国アクトin広島

最高の仲間と 過ごした3日間!!



8月23日～25日、第17回日本医労連全国青年交流集会（全国アクトインサマー）が広島県宮島を中心に開催され、7全国組合46都道府県から613名が参加し、3日間さまざまな企画を通して「絆」を深めました。岩手からは15名、県医労からは5名が参加しました。参加した方の感想を紹介します。



鉄のくじら館

今回のアクトでは全国の組合の方々とお話をして、それぞれの病院での組合活動を聞くことができました。素晴らしい仲間と出会うことができ、良い機会となりました。3日間の中で、原爆ドームなど広島を観光することもできました。本当に楽しい3日間でした。

一戸支部 ○○○○

今回初めてアクトに参加しました。最初はみんなと仲良くなれるか不安でしたが、すぐに打ち解けることができました。あっという間の3日間で、帰るときはとても寂しかったです。最高の夏の思い出になりました。

一戸支部 ○○○○



原爆ドーム

夜祭り



人見知りの私ですが、全国の仲間と各地の独特の方言が飛び交う中、3日間楽しくワイワイと過ごすことができました。観光や踊りなど、とてもリフレッシュできました。次回は福島開催。ぜひみなさんも参加してみてください。

遠野支部 ○○○○

つばやま

先日、三陸鉄道南リアス線のランチ列車に乗って来ました。【盛々吉浜】往復乗車券＋ランチで一〇〇〇円と、とってもお得♪美味しかったですよ。皆さんもぜひ。

大船渡支部 花ちゃん

病棟の静かな日々はお盆中だけでした。お盆が終わると変わらず多忙な日々。昼食を食べずに勤務するスタッフが今日も数人…。こんなのいいのでしょうか。

中央支部 マグナム

最近、重曹のお掃除に目覚めました。ニオイもないし、手荒れもしないし、油汚れがよく落ちるんです。オススメです。

二戸支部 ピカリンコ

このところ全国各地で豪雨や猛暑などが見受けられ、大変な思いをしている人が沢山いると思います。自然災害は防ぎようもないことが多く恐ろしいです。小さな子どもを持つ身としては、いかに命を守るかを考えさせられます。

大船渡支部 かもめ

どうにか暑さも乗り切ったのですが、別の意味でも疲れが溜まったままですね。「気分転換」しように

当選者発表

8月号パズル

8月号パズル「まちがい7つ」には22名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■8月号当選者(敬称略)
すべありぶ(久慈支部)、スイカ(一戸支部)、マグナム、ロコモコ、じやがいもの花、匿名希望(中央支部)、プルメリア(東和支部)、Pitt(中部支部)、ベガ(磐井支部)、はなちゃん(大船渡支部)



も、その気力さえ残っていないのが現実！始業時間前の労働も手当が欲しいですよ…。早く出勤するのも家が遠い大変ですよ。仲間に恵まれているのが本当に救いです。

宮古支部 みたママ

とんがらし

安倍首相が勢いづいています。なにより最近のことでは、オリンピック東京開催。最終プレゼンに行った理由は、福島原発事故の問題を、いかに小さく見せ、あたかも「収束」したかのように伝えることでした。「私が安全を保証します。状況はコントロールされています」。ライター通信などは、これが東京開催の「決め手になった」などと報道しています。しかし、その後の状況は、つぎつぎに汚染水漏れが報告され、あぐくの果てに「今の状態は(汚染水を)コントロールできていないと考えられる」(13日、東京電力・山下和彦フェロー)ということが、公然と話される状況です。安倍首相は、これから汚染水漏れの事故現場の視察を予定しているようです。

が、発言を撤回することは、ないでしょう▼第1次安倍内閣から、一貫して認めない問題は、他にもあります。あの第2次世界大戦での日本軍の侵略や、従軍慰安婦の実態などです。逆に憲法改正や集団的自衛権の行使などは、次々と強引なやり方で実現をめざしています。安倍首相は、どんな日本にしたいのでしょうか。まるで戦前の日本への回帰だ、という声もあります▼国民の、私たちの抵抗も幅を広げています。先日も参加した50回を超えた盛岡での脱原発デモ、平和憲法9条をまもる会の結成や署名運動、オスプレイに反対する運動などなど。さて、「私」にできることを始めてみませんか。戦争を熱望し、戦場に行きたい、子どもを送りたい人は、どの国でもないもの。そんな、民間人同士の交流も大事です。今月、ナムムの家に行ってきます。(は)

青年部

中央交流会

in 神奈川



横浜みなとみらい

&

鎌倉パワースポット

11月23日(祝・土)
~24日(日)

職場川柳

◇秋なのに 消化できない 夏季休暇

◇「愛国心」 アベノミクスで 増長し
(連休がほしい看護師)

◇黒字でも ナースいなければ 成り立たぬ
(ヘイトスピーチ反対!)

◇夜勤明け 増員署名で 励まされ
(玄関前署名に参加しました)

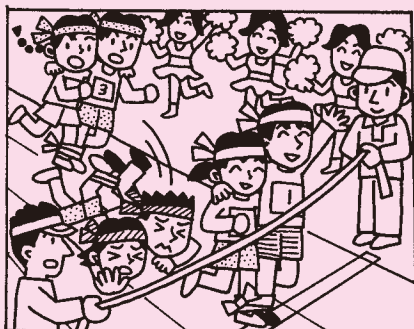
◇解釈で 平和憲法 踏みこむ
(あべばよ)

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違った箇所の印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送りは先

「ぶやき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言書き下さい。県医労新聞で紹介する場合があるので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!

は〒020-00023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は10月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に一つ



まちがいは7つ



10月の予定

- 3日(木) 女性部長会議(エスポワール)
- 17日(木) 岩手医労連女性部定期大会(エスポワール)
- 19日(土) 県医労第150回中央委員会(水産会館)
- 岩手医労連青年部定期大会(盛岡市)
- 20日(日) 全国青年大集会(東京・明治公園)
- 24日(木) 国民医療を守る10・24国民大集会
- 26日(土)~27日(日) 県医労フレッシュセミナー①(ホテル森の風)
- 日本医労連精神労組全国集会(広島)
- 27日(日)~28日(月) 岩手医労連壮年部集会(ホテル志戸平)
- 30日(水)~31日(木) 県医労フレッシュセミナー②(ホテル森の風)

11月の予定

- 2日(土)~4日(月) 「いわて復興一揆大行進2013」(県内)
- 6日(水)~7日(木) 全労連・全国縦断憲法キャラバン
- 岩手県コース
- 8日(金)~9日(土) 県医労職制組合員集会(ホテル大観)
- 秋の県民大集会(県公会堂)
- 10日(日) 日本医労連東北ブロック院内保育所
- 16日(土)~17日(日) 交流会(福島)
- はたらく女性の中央集会in愛知
- 23日(土)~24日(日) 県医労青年部中央交流会(神奈川)
- 日本医労連東北ブロック精神労組交流会(仙台)
- 30日(土) はたらく女性の岩手県集会

